



2023年11月10日

カーボンニュートラルへ向けた当行の取組みについて

東邦銀行（頭取 佐藤稔）は、“ふくしま”のカーボンニュートラル実現に向けて、環境に配慮した脱炭素経営に取り組んでおります。

今般、当行のCO₂排出量の削減目標について見直しを行い、新たに「2040年度カーボンニュートラル」（2040年度までにCO₂排出量を実質ゼロにする）を設定しましたのでお知らせいたします。

近年、世界各国で異常気象による自然災害が発生し、気候変動への対応の重要性が高まっております。当行グループは、これからも気候変動を含む地域社会の課題解決と持続的成長に向けて、サステナブル経営を推し進めてまいります。

記

1. CO₂排出量削減目標の変更

（1）変更内容

CO₂排出量の削減目標（注1）について、カーボンニュートラルの目標を設定するとともに、2030年度の目標についても見直しを行いました。

	2030年度	2040年度
変更前	2013年度対比△50%	
変更後	2013年度対比△60%	カーボンニュートラル (2040年度までに実質ゼロとする)

（注1）削減目標の対象は、Scope 1（自社の燃料の使用）とScope 2（電気・熱の使用）。

（2）目標の考え方

- A. 地球温暖化がより一層加速している状況において、新たに「2040年度にカーボンニュートラルを実現する」（注2）という目標を設定するとともに、2030年度のCO₂排出量削減目標についても50%から60%に引き上げました。
- B. 2040年度のカーボンニュートラル実現に向けて、幅広く脱炭素対策（建物建築におけるZEB採用、空調・照明・車両設備等更新、再エネ導入等）に取り組んでいきます。
- C. また、Scope 3（注3）への取組みとして、2040年度から2050年度までの10年間は、お取引先の脱炭素化ご支援を含むScope 3全体の総仕上げに取り組む期間と位置づけます。
- （注2）国・福島県におけるカーボンニュートラルの実現時期の目標は2050年。
- （注3）Scope 3は、Scope 1・2以外の事業者活動に関連する他社の排出。

（3）実施日

2023年11月10日

2. G X（注4）に関する取組み

別紙の通り、地域の脱炭素化、“ふくしま”の持続的発展に向けて、「とうほうグループの取組み」と「お客さまの取組み支援」を展開してまいります。

（注4）グリーントランスフォーメーション（Green Transformation）の略称。2050年カーボンニュートラルや2030年の国としての温室効果ガス排出量削減目標の達成に向けた取組みを経済成長の機会と捉え、排出量削減と産業競争力の向上の実現に向けた、経済社会システム全体の変革。（経済産業省）

3. 関係機関との連携による取組み

当行は、地域のカーボンニュートラル実現に向けて、国、福島県等関係機関との連携による取組みも引き続き推進してまいります。

（主な連携内容）

連携機関	連携内容	概要
福島県	ゼロカーボン宣言事業	・事業所、学校等が実践する地球温暖化対策の取組みを10項目の中から選択、宣言する事業。 (当行は本年7月に本部各部、全営業店で参加)
環境省	ポートフォリオカーボン分析支援事業	・CO2排出量算定・分析等を通じた金融機関によるお取引先の脱炭素取組み支援の促進を図ることを目的とした事業。 ・本事業への参画を通じて、お客さまのCO2排出量の把握・算定・削減支援のために必要な知見を習得し、お客さまの脱炭素化をサポート。 (当行は本年本事業に採択、7月よりスタート)
経済産業省	G X リーグ	・G Xに積極的に取組む企業が、官・学・金でG Xに向けた挑戦を行うプレイヤーとともに、一体として経済社会システム全体の変革のための議論と新たな市場の創造のための実践を行う場として設立された組織。 (当行は本年5月、本事業趣旨に賛同・参加)



東邦銀行グループでは、『とうほうSDGs宣言』を制定し、グループ全体で地域経済の活性化や社会的課題の解決に向けた取組みを通して“地域社会に貢献する会社へ”を目指しています。

以 上

地域の脱炭素化、“ふくしま”の持続的発展に貢献

とうほうグループの取組み

2040年度カーボンニュートラルに向けて

- 2030年度のCO2排出量削減目標50%から更なるCO2排出量削減に向け、**2040年度のカーボンニュートラル**を新たな目標として設定



Z E B・省エネ
店舗設置



空調設備
高効率化



照明設備
L E D化



環境配慮車
導入



再生電力
利用拡大

お客さまの取組み支援

脱炭素コンサルティング

CO2排出量
算定・目標設定
削減実行

太陽光
発電設備導入

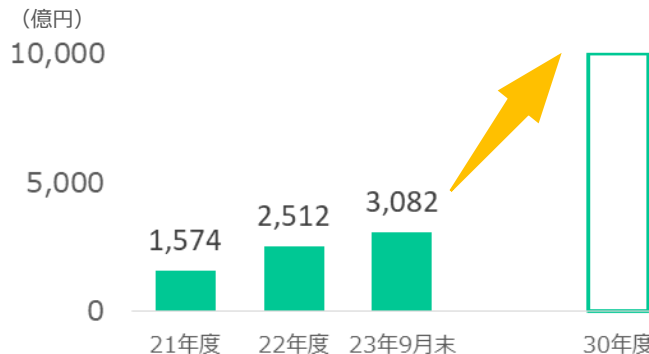
環境配慮型
車両導入

勉強会開催
補助金申請

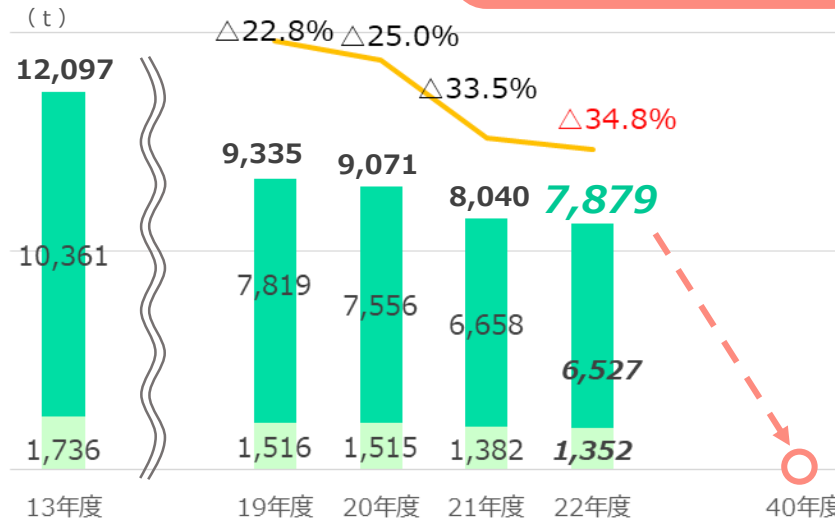
L E D照明
設備導入

環境分野サステナブルファイナンスの取組み強化

- お客さまの脱炭素に向けた取組みを金融面から積極的にサポート



Scope1
Scope2
削減率



新たな目標

2040年度
カーボンニュートラル
(CO2排出量実質ゼロ)

地域の脱炭素化
に向けた取組みを
牽引し、“ふくしま”
の持続的な発展
に貢献

2040年度
とうほうグループ
カーボンニュートラル

2050年度
“ふくしま”の持続的
な発展

福島県全体の
カーボンニュートラル



サステナビリティに関するこれまでの取り組み

